

各位

2018年1月10日

大阪大学 接合科学研究所
国際連携 溶接計算科学研究拠点(CCWS)
拠点リーダー 麻 寧緒

国際連携 溶接計算科学研究拠点主催 第12回講演会
『溶接残留応力の計測と予測に基づく新しいものづくりの展開』
のご案内

日時：2019年2月27日（水）10:30～18:30

会場：大阪大学接合科学研究所荒田記念館（〒565-0047 大阪府茨木市美穂ヶ丘 11-1）

会場アクセス <http://www.jwri.osaka-u.ac.jp/access.html>

主催：大阪大学接合科学研究所 国際連携 溶接計算科学研究拠点(CCWS)

参加費：無料

趣旨：溶接シミュレーション技術の強化および人材の教育・育成を目的とした CCWS が 2007 年に設立され、これまで毎年講演会を開催するなど精力的に活動してまいりました。本年度では、「溶接残留応力の計測と予測に基づく新しいものづくりの展開」というテーマで講演会を開催させていただくことになりましたので、ご案内申し上げます。また、技術展示では、溶接シミュレーションと測定技術に関する展示デモンストレーション、講演会プログラムおよび技術交流会をあわせてご案内申し上げます。

10:30～13:00	技術展示デモンストレーション
13:00～13:10	開会の挨拶：大阪大学接合科学研究所副所長 田中学 教授
13:10～13:50	招待講演：金沢大学 佐々木敏彦 教授 「最新の X 線応力測定技術-小型・リアルタイム化による現場適用の動向-」
13:50～14:30	招待講演：日本原子力研究開発機構 鈴木裕士 様、諸岡聡 様 「中性子回折法による非破壊応力測定技術」
14:30～14:50	休憩，技術展示デモンストレーション
14:50～15:30	招待講演：近畿大学 崎野良比呂 准教授 「レーザ、ハンマー、ショットピーニングによる疲労寿命の向上」
15:30～16:10	招待講演：志賀強度接合研究所 志賀千晃 様 「LTT による圧縮溶接残留応力の生成と疲労強度の向上」
16:10～16:50	研究紹介：大阪大学接合科学研究所 CCWS 麻寧緒 教授 溶接・接合の残留応力ひずみを予測・測定するソフト JWRIAN の開発と応用
17:00～18:30	技術交流会

問合せ先：国際連携 溶接計算科学研究拠点（CCWS）

ccws@jwri.osaka-u.ac.jp, 06-6879-8645

申込方法：接合科学研究所のホームページ(下記申込 URL)よりお申込みください。

URL にアクセスのうえ必要事項をご記入ください。

申込 URL: https://www8.webcas.net/form/pub/jwri/ccws_1

申込締切：2019年2月22日（金）17：00

なお、申込終了後、申込内容を記載した「お申し込みご確認」がメールで自動配信されますので、内容をご確認の上、出力したものを当日受付でお渡しください。